



こども発達支援教室てとてと
児童発達支援及び放課後等デイサービス 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	③	事業所の配置等について、バリアフリー化の配置が適切になされているか			○	発達障がい児を対象としているため、バリアフリー化は特に行っていない。その代わり発達障がいのための視覚ツールは充実している。
	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		意識的にPDCAを行ってはいるが、スタッフ全体が共通理解のもと振り返っているかは個人差がある。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第3者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化された assessment ツールを使用しているか。	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか。	○			

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適時組み合わせ個別支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	⑯	支援終了時には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>			
	㉔	自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			

	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じて、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を適切に開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>			
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			
	㉜	個人情報を十分に注意しているか	<input type="radio"/>			
	㉝	障がいの子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか		<input type="radio"/>		コロナ禍のためイベントが行えていないが、コロナ前は定期的に地域住民を招待したイベントを行っていた。
	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			
	㉟	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	㉟	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			年に1回は必ず、権利擁護についての研修会を行っている。
	㉟	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		必要な場合は個別支援計画に記載して合意をもらっている。

	に説明し、了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか				
(37)	食べ物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
(38)	ヒヤリハット事例集を作成し、次号所内で共有しているか	○			